



国分寺小 校長室だより

# 椎しいの木こ陰かげ

～第1号～

令和3年4月13日

**令和3年度がスタートしました。  
どうぞよろしく願ひいたします。**

4月8日（木）から、学校が始業し、本格的に令和3年度の国分寺小学校がスタートしました。春休みを終えて、久しぶりに新2年生から新6年生が、元気に登校してきました。そして、4月9日（金）には、かわいい新1年生、110名が入学しました。進級、入学、おめでとうございます。

今年度も、『校長室だより』のタイトルは、『椎の木陰（しいのこかげ）』です。

創立147年目を迎える国分寺小学校「611名」の子ども達を毎日見守ってくれる、本校のシンボルツリー「椎の木」からつけています。

子ども達の日々の学校生活を、校長室だよりでも、できるだけ皆様にお届けしていきたいと思ひます。ご一読をよろしく願ひいたします。



## 新任校長ごあいさつ

今年度、国分寺小学校長を拝命いたしました 高橋 修一（たかはし しゅういち）です。本校での勤務が7年目（教務主任3年、教頭3年）になります。2年間にわたりすばらしい経営力と指導力を発揮された前宮川 長一校長の熱い思ひを引き継ぎ、至らない私ですが、子ども達の健全な成長のために、教職員と一丸となって力を尽くしていきます。



どうぞよろしく願ひいたします。

## 新任式・始業式

始業式では、子ども達に、国分寺小学校の教育理念、目指す学校のスローガンについて、話をしました。それは、『やさしき風が流れて いのちが輝く』です。そして、そういう学校にしていくために、先生たちも頑張りますが、児童の皆さんも頑張ってほしいこととして、2つの「国小っ子のめあて」をお願いしました。

一つは、学習のめあて「話し合い 認め合い 高め合う 学び」です。

もう一つは、生活のめあて「時を守り 場を清め礼を正す」です。

この1年間、2つのめあてについて、繰り返し、振り返りをしながら実践し、みんなが安心して、夢に向かって学び合い、自分を成長させる学校を目指していきます。



# 入学式

4月9日（金）に、入学式が行われました。110名の新入生は、新入生呼名で、はっきりとした返事を返し、立派な態度で入学式に臨むことができました。これまでのご家庭や、幼稚園・保育園のご指導の素晴らしさを感じました。今後は、小学校でこの姿を成長させ、本校の学校教育目標『夢に向かって学び合う かしこく やさしく たくましい子』に育てていきます。

残念ながら参加できなかった2～6年生は、あたたかく新入生を迎える気持ちをもって、できることを行ってくれました。例えば、6年生は、入学式の式場準備や後片付けに、一生懸命に取り組んでくれました。2年生は、昨年度のうちに、1年生教室に飾る掲示物を、心をこめて作成してくれました。

国分寺小学校の子ども達の思いや素晴らしさを感じた、入学式となりました。



## 令和3年度 国分寺小学校経営方針



令和3年度の国分寺小学校の学校経営方針を、椎の木のイメージ図で表しました。

教育理念（目指す学校像）『やさしき風が流れて いのちが輝く』実現のために、

学校教育目標「夢に向かって学び合う かしこく やさしく たくましい子を育てる」を、昨年度から、新たに設定しました。

学校教育目標をより具体的に示した、目指す子ども像「～学び合い高め合う子ども～ ～主体的に人や社会に関わる子ども～ 心身共に健康で 自分を大切に子ども～」を掲げ、そうした子どもを育てるための努力目標（◎や○）を定めました。

我々国分寺小学校教職員は、こうした理念、子ども像、目標に向かって、それぞれ具体策を策定し、教育活動を行っていきます。

保護者や地域の皆様には、国分寺小学校の学校経営方針を理解していただき、子ども達の健やかな成長のために、今後様々な場面でご意見やご協力をいただきますよう、お願いいたします。